

各種制度

安心して職務に専念できるよう、警察職員の生活を各種制度でバックアップしています。

勤務制度

週38時間45分勤務で、勤務内容や勤務場所により、通常勤務、毎日勤務、交替制勤務に分けられます。

- 通常勤務**
 - ・勤務時間は、通常8時30分～17時15分
 - ・週休(土、日曜日)、祝日は休日
 - ・月に数回の宿日直勤務あり
- 毎日制勤務**
 - ・勤務時間は、通常8時30分～17時15分
 - ・休日は4週間に8日間
 - ・月に数回の宿日直勤務あり
- 交替制勤務**
 - ・当番、非番、週休を繰り返す勤務
 - ・当番は、通常8時30分から翌日の8時30分のうち、15時間30分の勤務
 - ・休日は3週間に6日間

休暇

年次休暇は1年間で20日間(採用された年のみ15日間)付与され、前年からの繰越分と合算すると最大40日間の年休取得が可能になります。また、年休とは別に以下の休暇があります。

- ・結婚休暇…結婚の日前後から7日間連続して取得可能な特別休暇
- ・夏季特別休暇…7月～10月までの間に5日間連続して取得可能な特別休暇
- ・短期介護休暇…介護や通院等の付添いのため、1年で5日取得可能な特別休暇 など

研修制度

充実した教養・研修により、スキルアップを図っていくことができます。

- 教養・研修**
 - ・採用時教養
 - ・昇任時の教養
 - ・部門ごとの専門教養
 - ・外国語研修 など
- 語学研修制度**

グローバル社会に対応する警察官育成のため、英語、中国語、韓国語などの語学研修制度があり、会話、通訳のできる警察官を育てています。東京都にある警察大学校で1～2年間の長期語学研修も受けることができます。
- 資格取得制度**

大型自動車免許、船舶免許、簿記検定等の資格を取得できる制度があります。

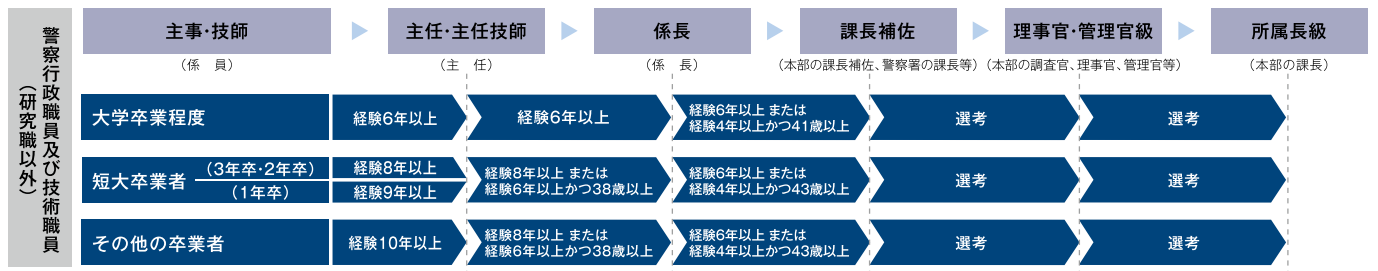
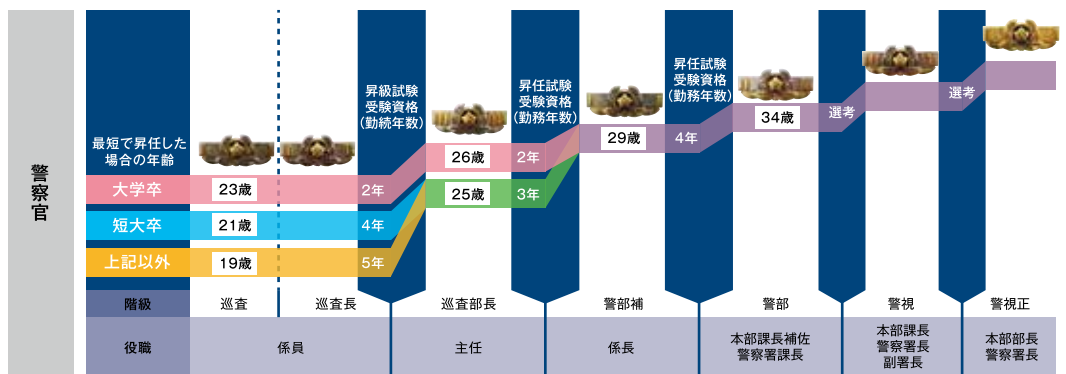
福利厚生

職員の豊かな生活、余暇のリフレッシュなど、プライベートな時間も充実できるように、しっかりサポートします。

- 共済事業**
 - ・結婚・出産等祝金の給付
 - ・観光、文化施設等の利用助成
 - ・共済貸付事業
 - ・制度保険事業 など

昇任制度

警察には昇任制度があります。昇任することによって、部下を指導する立場になり、より責任とやりがいのある仕事を任せられるようになります。警察の昇任試験は実力勝負ですので、努力した分だけ昇任することができます。



※他にも「職務の級」などに関する条件があります。

給与・手当・賞与

警察官の給料は、職務の特殊性から、一般の公務員より高い水準となっています。

(基準日:令和5年4月1日)

	警察官	警察行政職員
大学卒業程度	220,800円	196,200円
高校卒業程度	191,800円	166,600円

毎月の給与は、上表の金額に諸手当を加算して支給されます。採用前に職歴がある場合には、規定により加算されることもあります。年1回の定期昇給があります。

■手当

基本給に加えて、通勤手当、住居手当、特殊勤務手当など、諸手当が支給されます。

■賞与

期末勤勉手当(賞与)が年2回(6月・12月)支給されます。

MODEL CASE 昇給モデルケース

巡査(採用時教養修了)～警部補まで最短で昇任した場合

	巡査(大卒)	給与月額	巡査(高卒)	給与月額	
巡査(採用時)	23歳	220,800円	19歳	191,800円	
巡査(採用時教養修了)	24歳	231,400円	巡査(採用時教養修了)	20歳	198,600円
巡査長	25歳	240,400円	巡査長	24歳	234,600円
巡査部長	26歳	249,900円	巡査部長	25歳	243,500円
警部補	29歳	268,400円	警部補	29歳	268,400円

※上記月額に各種手当が加算された金額が給与として支給されます。
(特殊勤務手当・休日勤務手当・時間外勤務手当・扶養手当・通勤手当・住居手当など)
※今回のモデルケースは、令和5年4月1日時点での給料表を参考に作成しています。